

日语阅读：春天的祝福 PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/203/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E9_98_85_E8_c105_203010.htm 人の杉山平一さんに「三月」というがある。「走ってくる春の火ランナの / かけける火の白い梅が / チラチラえてきた」...という句で始まる。人杉山平一写有《三月》一诗。诗以这样的句子开头：“春的使者迎面而来/他高举的圣火、白梅/闪烁着映入眼帘”。火台に火がともされてスポーツの祭典が幕ひらくように、春という祭典にも火があるのだろう。その火とはなるほど、梅の一をおいてはあるまい。春の火はいま列を一路、北へ走っている。春的祭典想必也有自己的圣火，犹如圣火在圣火台上点燃，运动会序幕即将拉开一般。这里所谓的圣火不会只是白梅一朵吧。春的圣火如今正朝日本列岛的北方一路燎原。「梅まつり」の始まった天神（京都文京区）をねると、暖冬の影もあるのだろう、すでにごろの花もある。木々のを散策する人、甘酒のコップを手にたたずむ人で、境内はにぎわっていた。我来到了“梅花节”序幕已经拉开的天神神社（京都文京区），也许是受暖冬的影响吧，有些梅花早已盛开，正是观赏的好时节。有人在花丛中漫步，有人手握米酒香盞伫立着，神社境内热闹非凡。受生の御さんらしき人が殿にじっと手を合わせている。合格祈のがあり、千羽があり、冬を耐えていた梅と、わが子の耐えてく日を待つ人と、いつもながらの早春の景があった。有考生家长模样的人在拜殿内默然合掌。有祈求考试合格的画马，有千羽，凌寒而开的梅花，和期待孩子熬出头的父母，

一同构成早春惯有的风景。梅の火ランナから始まった杉山さんのは、後の走者ともいべき春の星にがおよぶ。アクチルス——これからの季、南天の夜空をる牛い座の星である。苦しい日々につづいた若かりし昔、その星に祈りをささげたことを回想してはわる。杉山的以春之圣火使者、白梅开篇，又将笔锋触及可谓春之后继者的春夜星辰。亚特拉斯接下来的季节里、点缀在夜空南边的牵牛星座的一颗星星。诗歌最后以回想苦闷连天的青春岁月中作者对着这颗星星祈祷的情景而画上了句号。びの数行を追いみに入った受生君にろう。「トンネルは必ずけるものだ / 待つものは必ずくるのだ / 来たのかもしれない / 便箱にポトリと音がする」。让我在本文结束之前,赠与正进入冲刺阶段的考生诸君诗句数行:“ 隧道必须穿越/理想定会实现/或许已经实现/邮筒啪嗒一声响”。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com